



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 8 月 8 日

上場会社名 株式会社トーモク

(コード番号 : 3946 東証第 1 部・札証)

(URL <http://www.tomoku.co.jp>)

代 表 者 取締役社長 斎藤 英男

問 合 せ 先 常務取締役 内野 貢

TEL : (03) 3213-6811

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 持分法 (除外) 2 社

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(注) 金額は百万円未満切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 19 年 3 月期第 1 四半期	26,697	△8.1	△2,759	—	△2,703	—	△1,277	—
平成 18 年 3 月期第 1 四半期	29,050	6.6	△449	—	△420	—	△4,042	—
(参考) 平成 18 年 3 月期	147,737		4,483		4,558		2,324	

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成 19 年 3 月期第 1 四半期	△ 13.63	—
平成 18 年 3 月期第 1 四半期	△ 43.12	—
(参考) 平成 18 年 3 月期	24.60	—

(注) 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成 19 年 3 月期第 1 四半期	125,502	35,180	27.1	362.78
平成 18 年 3 月期第 1 四半期	110,775	27,619	24.9	294.71
(参考) 平成 18 年 3 月期	118,472	35,545	30.0	379.27

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成 19 年 3 月期第 1 四半期	△ 8,190	△ 3,926	10,706	7,608
平成 18 年 3 月期第 1 四半期	△ 5,290	△ 1,140	934	5,585
(参考) 平成 18 年 3 月期	8,058	△ 5,886	△ 4,275	9,017

【参考】

平成 19 年 3 月期の連結業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	63,000	△ 1,900	△ 600
通 期	150,000	3,600	1,400

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 14 円 94 銭

平成 19 年 3 月期の個別業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	35,000	750	550
通 期	68,000	1,500	750

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 8 円 00 銭

※ 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

(1) 経営成績(連結)

当第1四半期(平成18年4月1日から平成18年6月30日まで)の日本経済は個人消費の拡大等により順調な景気回復基調が続きました。

段ボール・紙器事業においては引続き品質重視の生産体制の強化や内部コストの更なる削減、受注内容に見合った製品価格体系の構築に積極的に取り組みました。販売量は前年同期比やや伸長し、売上高は前年同期比370百万円増収の16,147百万円となりましたが、営業利益は新工場の償却負担等により463百万円減益の383百万円となりました。

住宅事業においては例年、下半期に売上げが集中することもあり、また前期あった販売用土地の売上げも減少し、売上高は2,229百万円減収の3,676百万円となり、営業損失は2,660百万円となりました。運輸倉庫事業は増収減益、商事事業は減収減益となりました。

その結果、売上高は前年同期比2,353百万円減収の26,697百万円となりました。経常損益は前年同期比2,283百万円損失が増加し2,703百万円の経常損失となりました。当第1四半期純損益は前期あった減損損失がなくなったこと等により前年同期比2,765百万円改善し1,277百万円の損失となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

総資産は前連結会計年度末対比7,030百万円増加し125,502百万円となりました。売掛債権、たな卸資産の増加が主な要因であります。負債は借入金、未成工事受入金の増加等により前連結会計年度末に比べ9,785百万円増加し90,322百万円となりました。少数株主持分を含めた純資産は35,180百万円となりました。

キャッシュ・フローは営業活動において8,190百万円の減少となりました。減少要因は税金等調整前四半期純損失の計上のほか売上債権、たな卸資産の増加であります。投資活動では有形固定資産の取得などにより3,926百万円の支出となりました。財務活動においては借入金が増加したことにより10,706百万円の増加となりました。その結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は前連結会計年度末に比べ1,409百万円減少し7,608百万円となりました。

(3) 業績予想

当期(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)の連結業績、個別業績の予想については中間期及び通期とも平成18年5月11日決算発表時の業績予想に変更はありません。

第 1 四半期連結財務諸表等

(1) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当 第 1 四半期 (平成 18 年 6 月 30 日現在)		前 第 1 四半期 (平成 17 年 6 月 30 日現在)		増 減 金 額	前連結会計年度 (平成 18 年 3 月 31 日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産	58,248	46.4	53,470	48.3	4,778	51,439	43.4
現金及び預金	7,623		5,614		2,009	9,032	
受取手形及び売掛金	20,786		22,939		△ 2,153	18,714	
たな卸資産	19,920		17,811		2,109	15,325	
その他	9,919		7,105		2,814	8,366	
固定資産	67,254	53.6	57,305	51.7	9,949	67,033	56.6
有形固定資産	50,089	39.9	44,069	39.8	6,020	50,155	42.3
無形固定資産	398	0.3	233	0.2	165	235	0.2
投資その他の資産	16,766	13.4	13,002	11.7	3,764	16,642	14.1
資産合計	125,502	100.0	110,775	100.0	14,727	118,472	100.0
(負債の部)							
流動負債	42,102	33.6	40,430	36.5	1,672	36,931	31.2
支払手形及び買掛金	14,407		13,062		1,345	16,130	
短期借入金	14,597		12,331		2,266	8,654	
その他	13,097		15,035		△ 1,938	12,146	
固定負債	48,220	38.4	41,481	37.5	6,739	43,605	36.8
社債	5,000		5,000		—	5,000	
長期借入金	31,460		27,588		3,872	26,455	
退職給付引当金	5,419		5,687		△ 268	5,477	
その他	6,340		3,205		3,135	6,672	
負債合計	90,322	72.0	81,911	74.0	8,411	80,537	68.0
(少数株主持分)							
少数株主持分	—	—	1,244	1.1	—	2,390	2.0
(資本の部)							
資本金	—	—	13,669	12.3	—	13,669	11.5
資本剰余金	—	—	11,138	10.0	—	11,138	9.4
利益剰余金	—	—	1,828	1.7	—	7,961	6.7
その他有価証券評価差額金	—	—	1,632	1.5	—	3,325	2.8
為替換算調整勘定	—	—	△ 37	△ 0.0	—	76	0.1
自己株式	—	—	△ 612	△ 0.6	—	△ 626	△ 0.5
資本合計	—	—	27,619	24.9	—	35,545	30.0
負債・少数株主持分及び資本合計	—	—	110,775	100.0	—	118,472	100.0
(純資産の部)							
株主資本	30,563	24.3	—	—	—	—	—
資本金	13,669		—		—	—	
資本剰余金	11,138		—		—	—	
利益剰余金	6,383		—		—	—	
自己株式	△ 628		—		—	—	
評価・換算差額等	3,415	2.7	—	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金	2,933		—		—	—	
繰延ヘッジ損益	398		—		—	—	
為替換算調整勘定	83		—		—	—	
少数株主持分	1,201	1.0	—	—	—	—	—
純資産合計	35,180	28.0	—	—	—	—	—
負債及び純資産合計	125,502	100.0	—	—	—	—	—

(注) 増減は当第 1 四半期と前第 1 四半期との比較で表示しております。

(2) 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当 第1四半期 〔自 平成18年4月1日〕 〔至 平成18年6月30日〕		前 第1四半期 〔自 平成17年4月1日〕 〔至 平成17年6月30日〕		増 減 金 額	前連結会計年度 〔自 平成17年4月1日〕 〔至 平成18年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	26,697	100.0	29,050	100.0	△ 2,353	147,737	100.0
売 上 原 価	23,370	87.5	23,299	80.2	71	120,225	81.4
売 上 総 利 益	3,327	12.5	5,751	19.8	△ 2,424	27,512	18.6
販売費及び一般管理費	6,086	22.8	6,200	21.3	△ 114	23,028	15.6
営 業 利 益	△ 2,759	△10.3	△ 449	△ 1.5	△ 2,310	4,483	3.0
営 業 外 収 益	306	1.1	244	0.8	62	737	0.5
受取利息及び受取配当金	89		97		△ 8	271	
持分法による投資利益	120		103		17	201	
雑 収 入	95		43		52	264	
営 業 外 費 用	250	0.9	215	0.7	35	662	0.4
支 払 利 息	152		161		△ 9	527	
雑 損 失	97		54		43	135	
経 常 利 益	△ 2,703	△10.1	△ 420	△ 1.4	△ 2,283	4,558	3.1
特 別 利 益	31	0.1	70	0.2	△ 39	7,606	5.1
特 別 損 失	529	2.0	4,932	17.0	△ 4,403	6,225	4.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	△ 3,201	△12.0	△ 5,282	△18.2	2,081	5,938	4.0
法人税、住民税及び事業税	40		12		28	207	
法人税等調整額	△ 1,078		△ 437		△ 641	3,196	
少数株主損益	△ 885		△ 815		△ 70	210	
四半期(当期)純利益	△ 1,277	△ 4.8	△ 4,042	△13.9	2,765	2,324	1.6

(注)増減は当第1四半期と前第1四半期との比較で表示しております。

(3) 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	当 第 1 四半期	前 第 1 四半期	前連結会計年度
		(自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日)	(自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日)	(自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		△ 3,201	△ 5,282	5,938
減価償却費		1,177	1,039	4,519
減損損失		—	4,896	4,920
引当金の増減額		△ 917	△ 938	△ 225
受取利息及び受取配当金		△ 89	△ 97	△ 271
支払利息		152	161	527
有形固定資産処分損益		17	35	△ 6,553
売上債権の増減額		△ 2,070	△ 1,704	2,573
たな卸資産の増減額		△ 4,601	△ 4,050	△ 1,627
仕入債務の増減額		△ 1,725	△ 1,388	1,635
未成工事受入金増減額		3,590	3,079	△ 197
役員賞与支払額		△ 19	△ 23	△ 23
その他		△ 542	239	△ 982
小計		△ 8,228	△ 4,034	10,233
利息及び配当金の受取額		104	108	286
利息の支払額		△ 148	△ 156	△ 522
法人税等の支払額		81	△ 1,208	△ 1,938
営業活動によるキャッシュ・フロー		△ 8,190	△ 5,290	8,058
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		△ 2,432	△ 1,324	△ 10,347
有形固定資産の売却による収入		154	7	4,716
投資有価証券の取得による支出		△ 935	△ 1	△ 1,036
投資有価証券の売却による収入		—	75	421
連結子会社の株式取得による支出		△ 518	—	—
長期貸付金の貸付による支出		△ 280	△ 40	△ 1,017
長期貸付金の回収による収入		95	100	1,010
その他		△ 9	42	365
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 3,926	△ 1,140	△ 5,886
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
借入金の増減額		10,957	1,213	△ 3,643
自己株式の取得による支出		△ 1	△ 1	△ 16
配当金の支払額		△ 228	△ 226	△ 560
少数株主に対する配当金の支払額		△ 20	△ 49	△ 54
財務活動によるキャッシュ・フロー		10,706	934	△ 4,275
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		0	△ 10	11
V 現金及び現金同等物の増減額		△ 1,409	△ 5,505	△ 2,092
VI 現金及び現金同等物の期首残高		9,017	10,700	10,700
VII 新規連結子会社現金及び現金同等物の期首残高		—	391	409
VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		7,608	5,585	9,017

セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	段ボール・ 紙器事業	住 宅 事 業	運輸倉庫 事業	商 事 事 業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	16,147	3,676	5,472	1,291	109	26,697	—	26,697
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	971	786	7,459	0	9,219	(9,219)	—
計	16,147	4,648	6,258	8,751	110	35,916	(9,219)	26,697
営業費用	15,764	7,309	6,256	8,700	129	38,160	(8,703)	29,456
営業利益又は営業損失(△)	383	△2,660	1	50	△ 19	△2,243	(515)	△2,759

前第1四半期（自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	段ボール・ 紙器事業	住 宅 事 業	運輸倉庫 事業	商 事 事 業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	15,777	5,905	5,343	1,905	118	29,050	—	29,050
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	703	777	6,830	—	8,311	(8,311)	—
計	15,777	6,608	6,120	8,735	118	37,361	(8,311)	29,050
営業費用	14,931	7,659	5,978	8,672	129	37,371	(7,872)	29,499
営業利益又は営業損失(△)	846	△1,051	142	62	△ 10	△ 10	(439)	△ 449

前連結会計年度（自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	段ボール・ 紙器事業	住 宅 事 業	運輸倉庫 事業	商 事 事 業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	63,160	56,524	20,764	6,920	367	147,737	—	147,737
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	3,931	3,295	28,928	2	36,158	(36,158)	—
計	63,160	60,455	24,060	35,848	370	183,895	(36,158)	147,737
営業費用	60,637	57,948	23,986	35,401	383	178,358	(35,105)	143,253
営業利益又は営業損失(△)	2,523	2,507	73	446	△ 13	5,537	(1,053)	4,483

(注) 各区分の主な製品

段ボール・紙器事業……………段ボールシート、段ボールケース、印刷紙器製品

住宅事業……………住宅

運輸倉庫事業……………運送、保管

商事事業……………輸入陶磁器、雑貨、段ボール資材

その他の事業……………ゴルフ場

(2) 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えているため、記載を省略しております。

(3) 海外売上高

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。